

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

Table with 10 columns: 大項目, 目標, 取組内容, 取組指標, 取組評価, 目標に対する成果指標, 成果評価, これまでの取組今後の改善策, 評価人数, 学校関係者記入欄. Rows include 未来社会を創造的に生きる子供の育, 児童・生徒一人ひとりの学び意欲を高め、確かな学力を定着させます, 子ども一人ひとりの正義感、自己肯定感、自己有用感などを高めるとともに、自他の生命を尊重する心を育成する心と、未来への希望に満ちた豊かな心を育成, スポーツに親しむ心の育成や、運動習慣の定着による体力の向上など、生涯にわたって健康増進を図る意識の向上をめざします, 児童・生徒が安全・安心に学校生活を送るために、教員の指導力向上と良質な教育環境づくり, 学校・家庭・地域が担う役割などを明確にし、地域に開かれた教育の実現を目指す。また、相互の連携を深め、子どもを育てる仕組みを作り出す

○ 成果評価は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。
○ 記入にあたっては、各学校で取組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめて行う。
○ 学校関係者評価の「評価」は、A：自己評価は適切である B：自己評価はおおむね適切である C：自己評価は適切ではない D：評価は不可能であるの4点について、評価した人数を記載する。